

令和7年度

事業報告書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

公益財団法人 福井市観光協会

令和 7 年度 事業報告書 目次

<概 況> 1

1 組織活動

(1) 賛助会員の状況		2
(2) 役員等の状況		2
(3) 理事会、評議員会の開催		2

2 観光振興事業

(1) 観光受入事業		4
(2) 観光誘致事業		12

< 概 況 >

当財団は、定款に定めた「福井市及びその周辺地域との緊密な連携のもと観光振興に取り組み、もって地域経済の活性化及び文化の向上」を基本理念として様々な事業推進に努めてきた。

北陸新幹線開業効果が維持されている中、大阪・関西万博が開催され、これを契機に、インバウンドの地方誘客の促進を図るとともに、観光客に目的地として選ばれるための受入及び誘致事業を実施した。

観光受入事業では、外国人旅行者の旅の目的にも挙がる「食」にフォーカスしたセミナーの開催、福井市まちなか案内所では、モバイル Wi-Fi の貸出サービスを新たに導入した。また、福井・北庄築城 450 年を記念してふくい観光おもてなしガイド向けの講習会を開催し、特別記念コースを作成するなど、まちなか観光の充実を図った。

観光誘致事業では、首都圏や関西圏に加え、中京圏での観光商談会や出向宣伝を強化するなど誘客プロモーション活動を実施した。更に、まちなかの回遊性向上を図る幸 FULL チケットについて、参加店舗情報をリアルタイムで更新することができるよう WEB 掲載に切り替えた他、英語版のチラシを作成し誘客推進に努めた。

I 組織活動

(1) 賛助会員の状況

247 団体 ※別紙参照

入会 ～ 1 団体～

9 STAY(株)

(2) 役員等の状況（令和 8 年 3 月 31 日現在）

評議員 21 人、理事 18 人（うち会長 1 人、理事長 1 人、専務理事 1 人）

監事 2 人

(3) 理事会、評議員会の開催

① 理 事 会【書面決議】

・ 決 議 日 令和 7 年 4 月 18 日（金）

・ 決議事項 評議員会の招集について

理事を補欠選任することについて

監事を補欠選任することについて

評議員を補欠選任することについて

② 評議員会【書面決議】

・ 決 議 日 令和 7 年 4 月 28 日（月）

・ 決議事項 理事を補欠選任することについて

監事を補欠選任することについて

評議員を補欠選任することについて

③ 第 1 回理事会

・ 決 議 日 令和 7 年 5 月 26 日（月）

・ 決議事項 令和 6 年度事業報告（案）及び決算（案）について

定時評議員会の招集について

専務理事の選定について

④ 定時評議員会

・ 決 議 日 令和 7 年 6 月 16 日（月）

・ 決議事項 令和 6 年度決算（案）について

評議員を補欠選任することについて

理事を補欠選任することについて

- ・報告事項 令和6年度事業報告

⑤理事会【書面決議】

- ・決議日 令和7年9月18日（木）
- ・決議事項 評議員会の招集について
理事を補欠選任することについて
評議員を補欠選任することについて

⑥評議員会【書面決議】

- ・決議日 令和7年10月3日（金）
- ・決議事項 理事を補欠選任することについて
評議員を補欠選任することについて

⑦理事会【書面決議】

- ・決議日 令和7年12月1日（月）
- ・決議事項 評議員会の開催について
理事を補欠選任することについて
理事長の選定について

⑧評議員会【書面決議】

- ・決議日 令和7年12月19日（金）
- ・決議事項 理事を補欠選任することについて

⑨第2回理事会

- ・決議日 令和8年3月27（金）
- ・決議事項 令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）について

2 観光振興事業（公益目的事業）

（1）観光受入事業

1）受入態勢整備強化事業

①観光人材育成強化事業

（ア）ふくい観光未来塾事業（市受託）

観光スポットや歴史・文化などの基礎知識や接遇マナーの習得、より実践的な観光ガイドに必要な技術習得を図り、福井を魅力的に案内できる「ふくい観光おもてなしガイド」を育成する講座を開講した。

【受講者数】 8人

日時	内容	講師名
1/11（日）	・先輩から聞くガイド体験記 ・まちなか定時ガイド 基本コース研修（北庄城址）	ふくい観光おもてなしガイド 井上 満枝 氏、石倉 敏男 氏
1/18（日）	・福井市の観光について ・福井の歴史と養浩館庭園	福井市観光振興課 小玉 尚賢 氏 福井市郷土歴史博物館 松村 知也 氏
1/25（日）	・基本マナー研修	ABILITY 代表 広瀬 里依 氏
2/1（日）	・ガイド実践研修	ABILITY 代表 広瀬 里依 氏
2/8（日）	・ガイド実践講評 ・閉講式	ABILITY 代表 広瀬 里依 氏



(イ) 公開セミナー実施事業

様々な来県者に感動・満足が得られるよう、観光関連事業者をはじめとした地元関係者の受入態勢の整備や意識啓発を促すことを目的に、①「新幹線開業効果の持続性」②「インバウンド誘客の取組み」③「観光 DX 推進事業の取組み」をテーマに、専門知識を有する講師の講演及びパネルディスカッションを実施した。

【セミナー】 ふくい観光戦略セミナー

～未来につなぐ～ 福井必要なこれからの取組み

【開催日時】 令和7年12月2日(火) 14:00～16:00

【開催場所】 ハピリン3F ハピリンホール

【講演】 ①その先のホクリクへ ～ ㊟1周年！そして未来へ～

講師：東日本旅客鉄道(株) 北陸営業センター

所長 原田 一郎 氏

②訪日インバウンド観光の動向と JNTO の取組み

講師：日本政府観光局 地域連携プロモーション室

室長 吉越 大悟 氏

③先端観光科学で拓く、北陸観光の未来像

講師：金沢大学先端観光科学研究所

特任准教授 今 洋佑 氏

【パネルディスカッション】

インバウンド時代における福井での取組み

講師3人

【参加者】 68人



(イ) - 2 食の多様性対応セミナー開催事業

インバウンド誘客の推進にあたり、外国人旅行者の主な旅の目的の一つである「食」に着目したセミナーを開催した。観光関連事業者を対象に、多様化する食文化への対応方法を学ぶ内容とし、事業者の集客力向上や受入環境の充実を図った。

【セミナー】 今日から始める！基礎から学べる！食の多様性対応セミナー

【開催日時】 令和7年12月4日(木) 14:00～16:00

【開催場所】 AOSSA 6F 研修室 601

【講師】 守護 彰浩 氏

- 【講 演】 ・ ヴィーガン、ハラール等、食の多様性に関する基礎情報
・ 集客につなげるための情報発信など
- 【参 加 者】 40 人



②広域観光連携推進事業

(ア) 各市町観光協会連携事業

嶺北域の各地域の観光協会と相互に連携し、意見交換会等を行った。

日時	内容
4/15 (火)	各観光協会訪問 [(一社) 鯖江観光協会、(一社) 越前町観光連盟]
4/17 (木)	各観光協会訪問 [勝山市観光まちづくり (株)、(一社) 永平寺観光物産協会、(一社) あわら市観光協会、DMO さかい観光局]
4/23 (水)	各観光協会訪問 [(一財) 越前おおの観光ビューロー、(一社) 越前市観光協会]
4/25 (金)	各観光協会訪問 [(株) 港都つるが観光協会]

(イ) 各種団体連携事業

(公社) 日本観光振興協会や(公社) 福井県観光連盟など県内外の広域連携組織の活動に参加するとともに校外学習の受入などを積極的に行った。

日時	内容
4/24 (木)	北陸広域観光推進協議会 参与会出席 (オンライン)
5/13 (火)	やまぎわ天下一街道広域連携協議会総会出席
5/28 (水)	(公社) 福井県観光連盟第Ⅰ回理事会出席
7/2 (水) ~7/3 (木)	福井商工会議所観光サービス部会神戸市視察
7/17 (木)	日観振中部事務局会員懇談会出席 (金沢市)
9/8 (月)	開智日本橋学園中学校 (東京都) 校外学習受入
10/30 (木)	社中学校校外学習受入

10/31（金）	羽水高校フィールドワーク受入
12/8（月）	進明中学校校外学習受入
12/19（金）	社中学校意見交換会出席
3/24（火）	（公社）福井県観光連盟第2回定時総会出席

③観光案内事業

（ア）おもてなしガイド運営事業

ふくい観光未来塾を修了した「ふくい観光おもてなしガイド」が、福井城址や柴田神社、名勝養浩館庭園などの観光名所を案内する「まちなか定時ガイド」や「オーダーメイドガイド」を行った。また、ガイド力の向上を図るため、意見交換会や研修会を実施した。

【ガイド登録者】 56人（令和8年3月31日時点）

【ガイド実績】

内容	回数	人数	備 考
まちなか定時ガイド	64回	112人	土・日・祝 10:00～、14:00～
オーダーメイドガイド	6回	13人	主に個人からのガイド依頼
ガイド派遣	73回	1,641人	旅行会社等からのガイド依頼
募集型旅行商品ガイド	5回	20人	
その他のガイド活動	4回		モニターツアー、取材対応他

※計 152回

【意見交換会・研修会】

日時	内容	参加者
5/13（月） 13:30～16:00	オリエンテーション 内 容：10期登録ガイド紹介、事務連絡他	16人
8/27（水） 10:00～10:30	発掘調査現地説明会 内 容：福井駅南通り再開発予定地の発掘調査 現地説明会 案内人：福井市文化財保護課	16人
8/29（金） 6:30～15:20	視察研修会 内 容：大人の市場見学会、工場見学（フクしょ うゆ・横井チョコレート・米五）、みそ玉 作り体験	18人
10/23（木） 9:30～12:00	坤櫓復元プロジェクト説明会 内 容：坤櫓復元プロジェクトの説明、福井県庁 見学 案内人：福井県交通まちづくり課職員、福井県広 報公聴課職員他	22人

2/12 (木) 13:00～16:00	救命処置講習 内容：傷病者発生時の基本の対応や AED の取扱 講師：福井市中消防署救急隊	12 人
2/23 (月・祝) 14:00～16:00	観光おもてなしフォーラム 交流会参加 内 容：基調講演・意見交換会	8 人
3/2 (月)、3/4 (水) 3/6 (金)、3/9 (月) 3/11 (水)、3/13 (金)	実地勉強会 内 容：まちなか定時ガイド 8 コースの実地勉強	計 49 人
3/8 (日) 14:00～16:40	日本遺産「石がたり」活用と展開に関するセミナー参加 内 容：地域活性化の取組紹介、調査研究講演	15 人



発掘調査現地説明会



視察研修会（市場見学）



救命処置講習

(イ)「福井・北庄築城 450 年記念」ふくい観光おもてなしガイド講習会業務（市受託）

福井・北庄築城 450 年を記念し、ふくい観光おもてなしガイド向けの講習会を開催した。柴田勝家や北庄城ゆかりの地に関する知識取得、ガイド育成を図り、まちなか定時ガイドコースなど福井・北庄築城 450 年記念特別コースを作成した。

日時	項目	参加者
5/13 (火)	特別展「越前北庄の城と城下」講習会 内容：郷土歴史博物館学芸員による特別展の見どころ解説 講師：福井市立郷土歴史博物館 藤川 明宏 氏、中西 健太 氏	16 人
5/16 (金)	北庄築城 450 年特別まちなか定時ガイドコース作成グループワーク 内容：特別展「越前北庄の城と城下」を組み込んだまちなか定時ガイドコースの作成および実地研修	11 人
5/19 (月)	柴田勝家、北庄城ゆかりの地めぐり現地視察研修バスツアー 内容：柴田勝家・北庄城ゆかりの地見学 講師：福井市立郷土歴史博物館 中西 健太 氏 西光寺 住職 駒野 興圓 氏	18 人

5/29 (木)	①北庄城址見学 内容：北庄城址見学 講師：柴田神社 宮司 松田 典起 氏 ②「まちなか定時ガイド」および「福のたび（募集型まち歩きツアー）」 ガイドコース作成グループワーク	15 人
----------	--	------

■作成したガイドコース

【まちなか定時ガイドコース】
① 北庄築城 450 年記念特別コース
② 北庄城址コース～お市と勝家が愛した北庄城～
③ 北庄城址・福井城址コース～ふたつの城址めぐり～
④ 北庄城址・足羽川コース～北庄と幕末の英雄をめぐる～

【福のたび（募集型まち歩きツアー）】
・ 勝家とお市の方に出会うまち歩きツアー
・ 「めおと雁」が飛んだ北庄城址～柴田勝家とお市の方の絆に会いに行こう～
・ 柴田勝家から続く町づくり～歴史と現代が交差するまち歩き～

(ウ) まちなか案内所運営事業

福井の玄関口としてのおもてなし機能を充実するために、福井市まちなか案内所（ウェルカムセンター）において、サービスを実施した。

【営業時間】 8:30～19:00（12/29～1/3 の 6 日間を除き年中無休）

【基本機能】 観光案内、パンフレット設置・送付、電話相談対応等
まちなか定時ガイド受付（土日祝、10:00～/14:00～）

【その他】 手荷物一時預かり、雨具（傘・長靴）貸出、
お役立ち自販機「ATTA」、モバイル Wi-Fi 貸出（New）
ベビーカーレンタルサービス、車椅子貸出、
ふくチャリ 1 日パスの販売、福井鉄道交通切符販売（13:00～18:00）
携帯電話充電器貸出

【主な実績】

来場者数	53,150 人	手荷物一時預かり	1,164 件
案内件数	44,061 件	雨傘貸出	91 件
(うち外国人案内)	2,823 件	長靴貸出	1 件
・観光案内	14,218 件	ATTAでの販売	121 件
・地理案内、その他	29,843 件	モバイル Wi-Fi 貸出	169 件
まちなか定時ガイド受付	64 件	ベビーカー貸出	67 件
		車椅子貸出	47 件
		ふくチャリ 1 日パス販売	282 件
		交通切符販売	2,051 件

※過年度来場者数…R5:72,868 人・R6:58,428 人

観光客の利便性向上及びまちなかの回遊性向上のため、各種印刷物を更新・配布した。

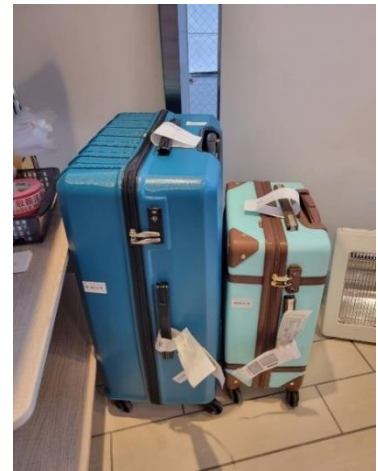
ふくいたべあるきマップ 30,000 部
福井駅周辺観光マップ 50,000 部



お役立ち自販機「ATTA」



モバイル Wi-Fi



手荷物一時預かりサービス

2) 観光催事推進事業

① まつり・イベント推進事業

(ア) 第 41 回ふくい桜まつり事業【実施主体：ふくい桜まつり実行委員会】

当初は 3 月 21 日～4 月 5 日までの期間であったが、桜の開花の時期に合わせふくい桜まつりの期間を 1 週間延長した。

【期 間】 令和 8 年 3 月 21 日 (土) ～ 4 月 12 日 (日)

開催期間にあわせて、福井駅西口のライトアップおよび市民参加型のライトアップイベント「みんなでつくる桜のあかりプロジェクト」を実施した。

■福井駅西口さくら色ライトアップ

【期 間】 3月27日（金）
～4月12日（日）18:00～22:00



福井駅西口さくら色ライトアップ

■みんなでつくる桜のあかりプロジェクト

【期 間】 3月27日（金）
～4月5日（日）18:00～22:00

【参加団体数】 31団体
【紙さくら設置数】 約4,000個



みんなでつくる桜のあかりプロジェクト

また、全国への情報発信ツールとして、テレビ・WEBメディアなどの媒体を活用しプロモーションを行った。

メディア種類

■テレビ番組

- ・BSテレビ東京「いいね！じゃぱん」、
- ・テレビ東京「よじごじ Days」

■WEBメディア

- ・Tver 広告
- ・YouTube 配信

■WEB記事掲載（雑誌）

- ・トレたび
- ・旅の手帖
- ・田舎暮らし
- ・大人の週末



BSテレ東「いいネじゃぱん」放送

（イ）福井フェニックス花火事業

福井フェニックスまつりのスタートを飾った「第72回福井フェニックス花火」を開催した。今回はプログラムを3部構成とし、大阪・関西万博や恐竜王国福井をテーマにした花火を盛り込んだ。また、より多くの方に楽しんでもらえるよう、地上で行う花火をせずにすべてを打上花火とした。

【日 時】 令和7年8月1日（金） 19:30～20:00

【会 場】 足羽川河川敷

【発 数】 約 8,000 発

【内 容】 「第 1 部 万博から、ようこそ！福井へ」「第 2 部 恐竜王国福井」
「第 3 部 福井に福来たる！」の 3 部構成

【観客数】 約 58,000 人



3) 受入環境整備強化事業

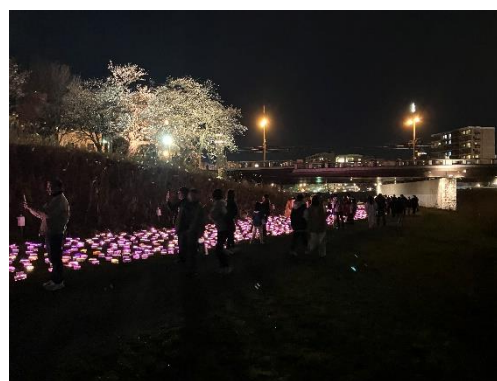
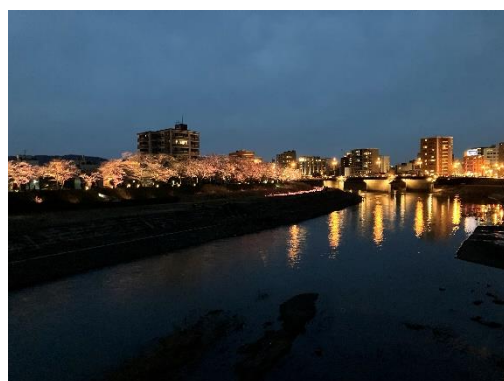
①景観整備事業

(ア) 足羽川桜並木ライトアップ事業（市受託）

足羽川桜並木のライトアップを実施した。期間は桜の開花状況にあわせ、当初の予定より 6 日間後ろ倒しして実施した。

【期 間】 令和 8 年 3 月 27 日（金）～ 4 月 12 日（日）18:00～22:00

【場 所】 JR 北陸本線足羽川橋梁から花月橋まで



(イ) デジタルナイトコンテンツ投影業務事業（市受託）

夜間観光の満足度向上及び観光消費促進を図るため、福井のまちなかにデジタルアートを投影した。

場 所	ハピテラス	中央公園
時 間	19:30～21:00	日没～21:00
投影回数	143 回 (イベント実施時は投影なし)	365 回

投影内容	19:30～20:30 3D 恐竜・レインボータイル（大型ビジョンとの連動(音)あり） 20:30～21:00 桜・蛍・花火・万華鏡等（2 か月毎に投影内容切替、大型ビジョンとの連動(音)なし）	海の生き物、 恐竜、乗り物等
------	--	-------------------



（２）観光誘致事業

Ⅰ）観光情報受発信事業

（ア）観光情報企画・提供事業

福井市観光公式サイト「福いろ」や「ふくい桜まつり」「ふくい観光おもてなしガイド」「幸-FULL TICKET」「幸-FULL TOURS」などの特集ページを中心に観光情報の発信を行った。併せて、当財団の X、Instagram、Facebook で旬な観光情報の発信を行った。

また、第 41 回ふくい桜まつりに向けて、交通広告及び紙面広告を掲出し、県外における認知度向上および誘客促進を図った。



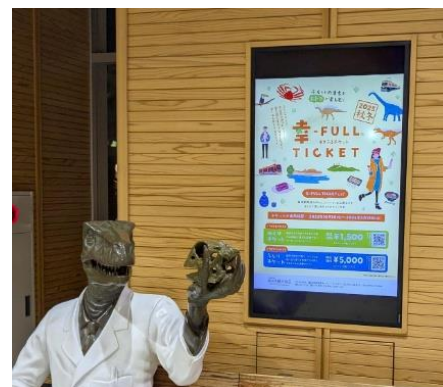
長野電鉄 長野駅

掲出期間 令和8年3月4日～3月31日



フリーペーパー道の駅 春号

中部版 100,000 部発行



えちぜん鉄道 福井駅

サイネージ

2) 観光誘致プロモーション事業

①プロモーション活動事業

(ア) 国内プロモーション活動事業

北陸新幹線開業後の来福意欲を更に促進させるとともに、中部縦貫自動車道県内全線開通を見据え、東京・大阪に加え中京圏における観光商談会や出向宣伝、イベントなどへの参加を積極的に行い、福井の魅力のPRに努めた。

日時	内容	会場等
6/10 (火)	福井観光商談会 (大阪) 商談 11 社 (日本旅行、阪急交通社、東部トップツアー等)	大阪
9/2 (火)	福井観光商談会 (東京) 商談 9 社 (日本旅行、ジャルパック、エイチ・アイ・エス等)	東京
9/6 (土) ~7 (日)	第 23 回ふるさと全国県人会まつり 出向宣伝	名古屋
9/25 (木) ~26 (金)	ツーリズム EXPO ジャパン 2025 商談及びPR	名古屋
10/4 (土) ~5 (日)	関西圏プロモーション JR 新大阪駅アルデ新大阪 出向宣伝	大阪
10/11 (土) ~13 (月・祝)	首都圏プロモーション JR 東京駅スクエアゼロ 出向宣伝	東京
11/18 (火)	福井観光商談会 (名古屋) 商談 9 社 (日本旅行、東海トラベル、農協観光等)	名古屋
2/18 (水) ~19 (木)	福井観光商談会 (東京) 商談 11 社 (近畿日本ツーリスト、JTB、京王観光等) 第 41 回ふくい桜まつりメディアキャラバン 雑誌社 6 社 (交通新聞社、宝島社、講談社等)	東京
2/24 (火)	福井県インバウンド観光商談会 商談 7 社 (ジェイテック、ブラザートラベル、Oriental 等)	福井
2/28 (金)	関西圏 北陸地区観光商談会 商談 8 社 (阪急交通社、日本旅行、プラスツーリスト等)	大阪
3/1 (土) ~2 (日)	春のふくい魅力フェア 福井市 PR ブース出展	岐阜
3/12 (木)	第 41 回ふくい桜まつりメディアキャラバン マスコミ 2 社 (毎日新聞北陸総局、MRO北陸放送)	金沢

②体験・交流型観光推進事業

(ア) 幸-FULL TICKET 事業

まちなかの回遊性向上を目的として、グルメ・スイーツ・お土産やミニ体験も気軽に楽しめる「めぐりチケット（４枚綴り・１,５００円）」、夜の飲食店で１７時から利用できるお食事チケット「ふらりチケット（５枚綴り・５,０００円）」の２種類のチケットを、福井市まちなか案内所（ウェルカムセンター）や福井駅周辺の宿泊施設などで発行した。

また、旅行会社のオプション商品として旅行パンフレット等にも掲載された。

期 間		春夏 ver	秋冬 ver
		4/1～9/30	10/1～3/31
参加店舗	めぐり	35 店	33 店
	ふらり	14 店	13 店
発行枚数	めぐり	181 枚	208 枚
	ふらり	6 枚	4 枚

【掲載媒体および旅行商品】

福井市観光公式サイト「福いろ」、JTB Webket、JTB ガイアレック、tabiwa by WESTER、日本旅行「赤い風船イチオシオプション」、ジャルパック「びっくりオプション」等

【パンフレット作成】

日本語版

36,000 部

英語版

5,000 部





めぐりチケット



めぐりチケット店舗（抜粋）



ふらりチケット店舗（抜粋）

(イ) 幸-FULL TOURS 事業

福井市と隣接市町を圏域とした福井ならではの着地型旅行商品の企画実施を行った。

なお、企画段階からふくい観光おもてなしガイドが参画し、実際のガイド業務も担当した。

日 時	内 容	参加者
4/1（火）	【福のたび】手ぶらで OK！着物ではんなり桜の福井～足羽山編～	3 人
4/3（木）		4 人
4/3（木）	【福のたび】恐竜王国ふくい謎を解くまち歩きツアー	6 人
3/27（金）	【福のたび】勝家とお市の方に出会うまち歩きツアー	3 人
3/28（土）	【福のたび】手ぶらで楽しむ福井の和体験	4 人

[illegible][illegible]

(ウ) 越美北線観光利用促進事業（市受託）

越美北線の観光資源としての魅力を向上させるため、イベント列車事業を実施した。また、沿線スポットの魅力を発信するフォトコンテストを行った。

【イベント列車ツアー】

日時	内容	参加者
6/7（土）	ローカル線「越美北線」で行く一乗谷あさくら水の駅！	23人
6/8（日）	フレンチディナー＆ほたる鑑賞ツアー	21人
9/29（月）	越美北線で行く米どころ「東郷」満喫ツアー	20人
10/6（月）		19人



【フォトコンテスト】

- ・名称 心に残る一枚を！越美北線フォトコンテスト
- ・募集期間 令和7年8月1日（金）から10月31日（金）まで
- ・対象作品 越美北線沿線で撮影した、越美北線列車、駅、車窓からの風景、その他最寄り駅近辺で撮った写真すべて。
- ・賞品 入賞者10名に福井市産直ECサイト「ふくいさん」1万円分のクーポン。
- ・応募数 355作品
- ・入賞 10作品
- ・作品展示 福いろWEB公開 令和7年12月10日より公開
第1回展示会 ハピリン 令和8年1月9日（金）～12日（月）
第2回展示会 ベル 令和8年1月19日（月）～26日（月）

・入賞作品（一例）



■法人の運営体制の充実を図るための取組み

- ・会計・労務について外部専門家と連携した、チェック体制と法令遵守の徹底